

# 教育計画 教育目標具現化の方策

## 学校教育目標

自主性、自律性に富み、知徳体の調和のとれた心豊かでたくましく生きる児童の育成を目指し、次の児童像の具現化に努める。

## 目指す児童像

か…考える子 (自分の論理をもって追究し、自分の思いを素直に表現する子)  
 が…がんばる子 (自分から進んで学習、運動、仕事を最後までやりぬく子)  
 や…やさしい子 (自律の心をもち、人や物、生命、ふるさとを大切にする子)  
 け…健康な子 (健康と安全に気をつけ、丈夫な体をつくる子)

## 学校運営方針 (一人ひとりが輝く、楽しい学校)

児童一人ひとりを大切にし、基礎基本の定着を図る。

教師の指導力の向上を図ると共に、全教職員の主体性、創造性を生かした活力ある学校づくりを進める。

家庭、地域との連携を図り、より開かれた学校づくりを進める。

学校環境の安全に留意した整備、学習に生かせる環境づくりに努める。

## 今年度の重点と具体的な活動

分かる授業 魅力ある教育活動	心の教育の充実	保護者や地域との連携
一斉授業、知識注入型の授業から脱却し、個々の児童の興味・関心を的確に把握し、個性や能力に応じた指導の充実、教材や指導方法の工夫などを図ることにより今求められている基礎的基本的な学力の定着に努める。	児童一人ひとりが自他の個性を認識し、互いに尊重し合える風土づくりを進めるために、全教育活動を通して、生命を尊重する心、自他を思いやる心、自立・自製の心、規範意識の育成に努める。	情報交換を密にしながら、家庭や地域との信頼関係を構築し、保護者や地域と協働して、地域に根ざした教育活動を展開すると共に、児童の安全確保に努める。
1 研究授業を中心とした校内研究の充実 2 発達段階に応じた地域教材の開発 3 基礎的基本的な学力の生活や学習場面での活用 4 家庭学習の充実	1 自分の思いや願いを表出できる学級風土づくり 2 指導資料の創意工夫による道徳の時間の充実 3 学年経営という視点からの協働体制の強化 4 あいさつ運動の強化 5 教育相談体制の充実	1 いろいろな領域の教育ボランティアの活用 2 教科指導等における外部講師の活用 3 保護者・地域との情報の共有化 4 通信簿「かがやき」の改善 5 児童の安全確保の強化

## 家庭との連携

### 合い言葉

- ① あいさつをしよう
- ② 本を読もう
- ③ 家庭学習をしよう
- ④ 汗を流そう

## 本年度の重点研究

研究テーマ  
一人ひとりが大切にされる学びの場としての学校  
～算数科において確かな学力を育む授業のあり方を探る～